

小美玉市新まちづくり構想等策定委員会第1回分科会会議結果について

1. 日 時: 令和5年7月7日(金) 13:30~15:30
2. 場 所: 四季健康館 ヘルシーカルチャールーム
3. 出席者: 分科会委員29名中25名(欠席者: 村田委員・長津委員・石塚委員・本田委員)
事務局: 藤田市長公室長、原都市建設部長
政策企画課: 植田課長(司会)、海保補佐・倉田主査
都市整備課: 朝比奈課長、深作補佐・富田係長・中山主幹・重藤主任・廣山主任
健康増進課: 山口補佐
商工観光課: 佐川課長・榎戸補佐
生涯学習課: 田山課長
業務委託業者: (株)AN 計画工房: 西垣・斉藤・阿久津
(株)ミカミ: 飯塚・甲・木名瀬
(株)都市計画センター: 山田

【主な内容】→説明者

1. 開 会

2. 協議事項

(1) 全体説明

① 公共施設建築物系個別施設計画との整合性→事務局

新まちづくり構想と合わせ策定する「百里飛行場新交流拠点整備基本計画」では、「百里飛行場前地区」と「羽鳥駅前地区」で、それぞれ拠点となる施設の整備を計画している。

一方、財政負担の平準化と公共施設等の最適な配置を図ることを目的に策定した「小美玉市公共施設等総合管理計画改訂版」では、40年間で公共施設の延床面積を30%削減する目標を立てており、具体的な実行計画として「小美玉市公共施設建築物系個別施設計画」を定めている。

このため、新交流拠点整備基本計画の策定においては、「公共施設建築物系個別施設計画」との整合性を図るため、施設規模を踏まえ協議を進めていくこととなります。ご質問等がありましたら、お願いします。

(質疑なし)

② ホームページでの提案募集で寄せられた意見提案→事務局

ホームページで構想等への提案募集をしていますが、本日までに寄せられた意見提案1件を配布。ワークショップを進めるうえで参考としてください。

③ ワークショップの進め方→事務局

(分科会資料に基づき説明)

ご質問等がありましたら、お願いします。

(質疑なし)

(2) ワークショップ

(分科会ごとに、自己紹介、役割分担を決めて2つのテーマでワークショップを進めた)

テーマ1 3つの地域の「地域マップ」をつくる

地域資源は緑色のカード、問題・課題は黄色のカードに記入し、大きな図面の余白に貼り付け、図面の該当する場所にシールを貼り、緑色と黄色のカードとシールを線で結んだ。

テーマ2 位置づけられている拠点について、必要な機能一覧表をつくる

そこにどのような機能を集約するか5つまで機能を選択し、機能の種類検討シートに○をつけ、そこがどんな役割を担う拠点になれば良いかを検討した。

○発表

美野里地区

美野里地区には図書館と呼べるものがない。美野里公民館の中に図書室はあるか、図書館がないということで、羽鳥駅前の東口には、ぜひ建設をして欲しい。

羽鳥小学校、市内の中でもマンモス校。校舎も老朽化をしているということで、一時期羽鳥小と納場小の統合問題が出ました。なかなか統合化が難しいというような実態。今後、羽鳥小、納場小がどのように変化していくか、我々注視していかなくてはと思っています。

美野里地区に限らないと思うが、非常に公園が少ない。子供たちが、かつては学校へ行けば、遊具で遊べてグラウンドで野球ができました。今、学校はほとんど子供たちをシャットアウトしている状況。地域にも自由に子供たちが遊べる場所が少ない。今後、美野里地区全体としても、羽鳥周辺としても、公園をたくさん作っていただきたい。

羽鳥駅が新しく非常に素晴らしい駅舎ができて、小美玉の中の陸の交通の要ですので、今後、羽鳥駅を中心としたところにもスポットを当てて、観光的にも伸ばして欲しい。

公民館もかなり老朽化しているので、目を向けていただければと思っています。

その他、羽鳥にも歴史的なものがたくさんあります。地域の人が歴史を知るというものが少ないので、そういったところにも目を向けた施設があればと思っています。

新6号国道ということで、この辺にバイパスが通る計画です。この新しい拠点であるこの場所に、空の駅そららがあるならば、道の駅ができて、小美玉の特産物を販売したり、農業を推進する上でも、様々な施設ができればいいなど。或いは、工場も立地して、働く場所も確保して欲しい。細かく見ると様々な道路の問題もありますけれども、以上です。

小川地区

一番大きなゾーンとしては茨城空港ということでこのエリア、自衛隊の基地もある。非常に航空ファンが多く来ている場所でもあるので、しっかりと見て写真をよくとって、少しお金を落としてもらえるとありがたい。

公園の設置も、以前は確か空港のすぐそばに運動公園ができるという絵があったと思うが、今は駐車場になっており、この部分も補完できるという。

上吉影地区は、小学校の跡地と小美玉温泉ことぶきがあるということで、宿泊の施設も、今度トレーラーハウスを入れて、テスト的にやってみるということです。飛行場使う方も、小

学校を宿泊で使って温泉はことぶきとか、そういったことも考えられるのではないかと。

野田小学校も、もしかしたら宿泊に変更することもできるかもしれません。

消防署の移転も書いてありました。

鎌田川、梶無川、カップ伝説があるので、うまく歴史で繋いでくるというのも一つの方法。

やすらぎの里、令和 3 年には提案書が出されていて、高台から筑波山が綺麗に見えるし、自然と湧き水があっという。宿泊施設にしてはどうか。非常に建築が素晴らしいので、高級旅館みたいで、外国人の方にお金いっぱい落としてもらう施設にするのも一つの手。

小川小学校もあり、小川の中心ということで、歴史と文化が一番押しなのではないかと。もともとお城があった場所で、文化的なものとか図書館などがあり、横には素鷲神社があって、小川の町は祇園祭が一番盛大かと思うので、歴史的な展開とか文化の展開。お年寄りとか、子供たちが安全に暮らせるような健康づくりだったり、子供たちの学びだったり、子育て支援の場だったりとか。

空港アクセス道路、農地法とか農振農用地とか第一種農地の絡みで、縛りが多くかかっており、何とかしていただいて、商業施設、企業とかに入ってもらうことによって、働く場所として形成できる。国道355号から小川の町にかけてずっと田んぼ、何か展開できるものがあると、先ほど祇園祭が一番だと言っておきながらも、実は祇園祭にでる人が各町内でいなくて困っている。それは町内ごとの宅地がほぼなくて、広がらないとなっていて人口増えないっていうエリアもあるので、増やしてあげるというのも手。僕は小川小学校ごと分譲してしまえばいいのではないかと仕事上思います。非常に高台で見晴らしがよくて筑波山が見えて霞ヶ浦が見えていいのではないかと。

水害についても、この間も結構いいところまで、水位が上がってしまっていて、大変だったので、もう一回検討しないといけない。

小川地区の機能の種類検討シート、小川小学校周辺でいうと、子育て支援、生涯学習、健康づくり、観光交流、安全安心を提供する機能が求められていて、歴史と文化の地域交流の場であるというのが、機能としては重要ではないかと。

小川の市街地は、旧小川小周辺跡地を含む市街地なので、包括する人が住みやすい地域を目指していくべきだろう。公共交通の利便性、道路整備の拡張も入っています。

やすらぎの里小川は、自然と触れ合える、生涯学習というキーワード。

小美玉温泉ことぶきは健康づくりを目指して。

新たに今回造る新交流拠点は、ターゲットとして多様な交流の場。色々な人がこの場所でもみんなのことが知られる場を目指していきたい。

小川地区は、こういった機能を持ち合わせるとさらによくなるのではないかとという意見が出た。以上です。

玉里地区

全体の概要としては、玉里地区はいろんなものに溢れている。歴史が古い地域で、ヤマトタケルが、よくたまれるみずかなと言ったので、玉里になったというような地域です。

このタスパというところ、スポーツ、子供たちが集う場所になっている。女子サッカーのアカデミーの子供たちが来るということで、待ち合わせの場所になっている。それから非常に

利用料が安いので、子供たちが遊ぶことができる。

玉里地区は、私はウォーターフロントって呼んでいる。霞ヶ浦に面した、湖岸がある玉里地区ということです。低湿地があり、レンコンづくりが盛んです。これからレンコンの花がどんどん咲いて非常に美しい地域。小美玉にとってすごい観光資源。真夏の暑い時、涼む場所はない、そういった施設が少しでも追加できれば、いい場所になるだろう。

玉里の霞ヶ浦の西岸地域、ダイヤモンドつくばが見える場所です。ダイヤモンドつくばは筑波山の男体山と女体山の間に夕日が沈むという、年 2 回しかない非常に珍しい、観光ポイントです。

玉里には六井・六畑・八館・八艘という言葉があり、水が出るところ六井はほとんど残っているが、整備されていない。これは小美玉にとって非常に財産だと思しますので、これから整備して行って、観光の目玉になるような場所にできるのではないかな。

上玉里地区に、ほとめの里があり、ホタル・メダカ・カブトムシ・クワガタが生息している。そういうビオトープを大人たちが作ってくれて、子供たちの遊び場になっている。

玉里には古くから工業団地に工場を誘致し、日本の一部上場会社などが立地しています。工場見学をして子供たちの社会見学に役立つ企業があります。

耳守神社、聞いた話では、多分日本で一つしかない、耳を守ってくれる神社。

国道 355 号が玉里の北の方を走っている、ここにラーメン屋はたくさんある。ラーメン街道みたいなどころがある。

権現山古墳がある。この辺に古墳がたくさんある。古墳銀座と呼んでいる人もいる。昔、有力な豪族をたくさん輩出した地域だろう。

古いもの新しいもの、産業もあり、非常にバラエティーに富んだ地域が玉里地区。

機能の種類検討シート、玉里市街地と大井戸湖岸公園、権現山公園。

玉里市街地は住民サービスを提供できる環境づくりに重きを置き、生活働く場、子育て支援機能が多機能化され、連携されている地域。

大井戸湖岸公園は、安全安心を提供する機能を備え、子供たちの学び、健康づくり。観光交流の中間拠点施設づくりが必要です。

権現山公園は、安全安心を提供する機能を備え、生涯学習施設を中心に、子供たちの学び、観光交流拠点地区を目指す。この辺は、温泉が出ることはわかっているので、ここに温泉を中心としたもしくは生涯学習を目指した複合施設などができれば、かなり特色のある場所になると思っています。以上です。

→事務局

限られた時間の中でよくまとめていただいた。こちらで整理し、まちづくり構想に対応したい。ありがとうございます。

本日のワークショップを基に構想等を修正し、次回の分科会ではその案を示し、意見交換を行いたい。

(3) 次回会議の日程について

日時 8月4日(金) 13時30分～

会場 小川総合支所 3階 大会議室 小川地区分科会
第1・第2会議室 美野里地区分科会
第3会議室 玉里地区分科会

3. その他
(特になし)

4. 閉 会